



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月9日

上場会社名 伊勢湾海運株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9359 URL <http://www.isewan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 安藤 幹雄 TEL 052-661-5181
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	8,699	34.9	363	—	474	—	169	—
22年3月期第1四半期	6,449	△42.6	△373	—	△220	—	△113	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	6	53	—	—
22年3月期第1四半期	△4	39	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	32,838	25,957	78.1	990	73			
22年3月期	33,107	26,146	78.1	998	37			

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 25,660百万円 22年3月期 25,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭		
22年3月期	—	7	50	—	10	00	17	50
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	7	50	—	7	50	15	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	16,700	18.7	610	—	720	283.6	390	163.9	15	06
通期	34,500	12.3	1,400	86.4	1,700	45.3	900	35.5	34	75

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期 1 Q	27,487,054株	22年3月期	27,487,054株
23年3月期 1 Q	1,586,569株	22年3月期	1,586,104株
23年3月期 1 Q	25,900,766株	22年3月期 1 Q	25,940,068株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の資料に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、海外経済の改善や政府の経済対策の効果などを背景に企業収益の改善が続くなかで、景気の自律的回復への基盤が整いつつあります。しかし一方で、失業率が高水準にあることや欧州を中心とした海外景気の下振れ懸念が存在することなどから、依然として厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、名古屋港における物流業界の輸出入貨物の荷動きにおきましても、前年同期に比べると若干上回ってはいるものの、依然低い水準となっております。

この間、当社グループは営業活動に鋭意努力を重ねた結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は86億9千9百万円（前年同期比34.9%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は3億6千3百万円（前年同期は営業損失3億7千3百万円）、経常利益は4億7千4百万円（前年同期は経常損失2億2千万円）、四半期純利益は1億6千9百万円（前年同期は四半期純損失1億1千3百万円）となりました。

なお、当社グループは当第1四半期連結会計期間より、事業区分を、「物流事業」の単一のセグメントに集約したため、セグメント情報の記載はありません。また、変更の内容については、「3. 四半期連結財務諸表（5）セグメント情報」に記載のとおりであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千9百万円減少して328億3千8百万円となりました。このうち、流動資産は1億5千9百万円減少して107億8千8百万円、固定資産は1億9百万円減少して220億4千9百万円となりました。流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金、繰延税金資産の減少によるものであり、固定資産の減少の主な要因は、投資有価証券の評価額減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ8千万円減少し68億8千万円となりました。このうち、流動負債は2億8千3百万円減少して41億4千1百万円、固定負債は2億2百万円増加して27億3千9百万円となりました。流動負債の減少の主な要因は、未払法人税等及び賞与引当金の減少によるものであり、固定負債の増加の主な要因は、資産除去債務の計上によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千8百万円減少し259億5千7百万円となりました。このうち、株主資本は9千9百万円減少して253億7千6百万円、評価・換算差額等は9千9百万円減少して2億8千4百万円、少数株主持分は9百万円増加して2億9千7百万円となりました。株主資本の減少の主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、42億3千1百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1億円（前年同期は3億5千1百万円の使用）となりました。

主な内訳は、税金等調整前四半期純利益3億2千1百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額1億5千4百万円である一方で、賞与引当金の減少額3億6千3百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、7千5百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

主な内訳は、定期預金の払戻による収入1億円である一方で、貸付けによる支出7千8百万円、有形固定資産の取得による支出5千5百万円、定期預金の預入による支出3千9百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は、2億2千8百万円（前年同期比65.8%減）となりました。

主な内訳は、配当金の支払額2億3千万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想に関しましては、平成22年5月13日付の平成22年3月期決算短信で発表いたしました予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,367,909	4,524,555
受取手形及び売掛金	5,567,371	5,521,398
繰延税金資産	228,348	445,002
その他	639,424	472,849
貸倒引当金	△14,462	△15,214
流動資産合計	10,788,591	10,948,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,190,760	7,205,697
機械装置及び運搬具(純額)	1,026,007	982,927
土地	8,783,202	8,779,963
リース資産(純額)	31,648	34,389
その他(純額)	173,033	179,275
有形固定資産合計	17,204,651	17,182,254
無形固定資産		
その他	6,907	7,065
無形固定資産合計	6,907	7,065
投資その他の資産		
投資有価証券	2,022,731	2,176,357
出資金	848,019	849,159
長期貸付金	914,161	914,161
繰延税金資産	375,747	251,067
その他	760,305	862,874
貸倒引当金	△82,811	△83,796
投資その他の資産合計	4,838,153	4,969,823
固定資産合計	22,049,712	22,159,143
資産合計	32,838,303	33,107,733

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,507,443	2,444,127
短期借入金	66,667	21,000
1年内返済予定の長期借入金	92,476	104,974
リース債務	11,515	11,515
未払法人税等	21,720	436,563
賞与引当金	377,000	740,000
その他	1,064,650	666,784
流動負債合計	4,141,473	4,424,964
固定負債		
長期借入金	84,644	103,589
リース債務	21,715	24,594
退職給付引当金	2,010,517	1,999,226
資産除去債務	216,256	—
その他	405,901	408,690
固定負債合計	2,739,034	2,536,100
負債合計	6,880,507	6,961,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,046,941	2,046,941
資本剰余金	1,463,431	1,463,431
利益剰余金	22,591,115	22,690,402
自己株式	△725,273	△725,120
株主資本合計	25,376,214	25,475,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	290,557	393,149
為替換算調整勘定	△6,508	△9,960
評価・換算差額等合計	284,048	383,188
少数株主持分	297,531	287,824
純資産合計	25,957,795	26,146,668
負債純資産合計	32,838,303	33,107,733

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	6,449,062	8,699,240
売上原価	5,389,164	6,906,440
売上総利益	1,059,898	1,792,799
販売費及び一般管理費	1,433,281	1,429,039
営業利益又は営業損失(△)	△373,383	363,760
営業外収益		
受取利息	10,381	7,424
受取配当金	16,630	13,261
為替差益	39,615	25,872
持分法による投資利益	11,417	15,638
受取賃貸料	33,388	29,652
その他	47,587	20,520
営業外収益合計	159,020	112,369
営業外費用		
支払利息	5,733	1,957
その他	254	70
営業外費用合計	5,988	2,028
経常利益又は経常損失(△)	△220,352	474,101
特別利益		
貸倒引当金戻入額	989	1,677
固定資産売却益	39,906	349
その他	366	17
特別利益合計	41,262	2,044
特別損失		
固定資産除却損	1,571	8
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	154,831
特別損失合計	1,571	154,839
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△180,661	321,305
法人税、住民税及び事業税	3,115	4,082
法人税等調整額	△73,703	126,070
法人税等合計	△70,588	130,153
少数株主損益調整前四半期純利益	—	191,152
少数株主利益	3,761	21,976
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△113,833	169,176

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△180,661	321,305
減価償却費	239,393	209,779
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14,997	△1,736
賞与引当金の増減額(△は減少)	△370,000	△363,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,403	11,271
受取利息及び受取配当金	△27,011	△20,686
支払利息	5,733	1,957
為替差損益(△は益)	△47,496	△28,813
持分法による投資損益(△は益)	△11,417	△15,638
有形固定資産売却損益(△は益)	△39,906	△349
有形固定資産除却損	1,571	8
売上債権の増減額(△は増加)	460,188	△45,403
仕入債務の増減額(△は減少)	△257,310	63,142
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	154,831
その他	△164,698	165,646
小計	△365,213	452,315
利息及び配当金の受取額	25,915	22,309
利息の支払額	△5,536	△1,329
法人税等の支払額	△6,960	△372,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	△351,794	100,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,326	△55,701
有形固定資産の売却による収入	18,389	349
定期預金の預入による支出	—	△39,870
定期預金の払戻による収入	—	100,000
貸付けによる支出	△78,000	△78,000
その他	1,332	△2,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,604	△75,421
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	29,997	45,667
長期借入金の返済による支出	△354,819	△31,443
自己株式の取得による支出	△626	△153
自己株式の処分による収入	132	—
配当金の支払額	△331,918	△230,140
少数株主への配当金の支払額	△9,300	△9,300
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,829	△2,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	△668,364	△228,248
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,223	4,261
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,079,540	△198,585
現金及び現金同等物の期首残高	5,246,056	4,430,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,166,516	4,231,609

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	港湾運送事業 (千円)	その他運輸関 連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,905,489	3,543,573	6,449,062	—	6,449,062
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,905,489	3,543,573	6,449,062	—	6,449,062
営業利益又は営業損失 (△)	△240,600	84,099	△156,500	(216,882)	△373,383

(注) 1 事業の区分は、事業の性質及び営業取引の類似性を勘案して区分しております。

2 各事業区分の主要な内容

港湾運送事業……港湾の船内荷役、沿岸荷役、はしけ運送の各事業

その他運輸関連事業……海上・陸上運送、附帯、倉庫、一般廃棄物及び産業廃棄物の運送ならびに再生処理、一般貨物自動車運送の各事業

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

本邦の売上高は全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

〔セグメント情報等〕

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

当社グループは、物流事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

なお、当社グループは従来、事業の種類別セグメントを「港湾運送事業」、「その他運輸関連事業」の2セグメントに分類集計しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「物流事業」の単一のセグメントに集約いたしました。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。